

公益社団法人川口市防火安全協会  
令和4年度事業報告

火災等の災害防止を図るため、防火知識の普及啓発活動及び防火防災管理者並びに危険物取扱者等の防火防災関係者の資質の向上を図るための講習会等育成事業を新型コロナウイルス感染予防が図れる範囲で実施した。

1 防火思想普及啓発事業

(1) 春・秋火災予防運動に伴うポスター・チラシ等作成・配布

- ア. 小学生を対象にした火災予防ポスターコンクール開催 応募数39校・1,124点
- イ. 春の火災予防運動 ポスター 3,000枚 作成・配布
- ウ. 秋の火災予防運動 ポスター 3,000枚 作成・配布
- エ. 火災予防チラシ・ぬりえの作成・配布 8,000枚

(2) 少年少女消防体験教室

- 10月1日(土) 消防局 参加者 小学生17名  
小学生の職場体験及び防火知識の普及啓発

(3) 防火ポスター展示

- 10月22日～10月23日 SKIPシティA棟ホール  
秋の火災予防運動の一環として、ポスターコンクール入選作品の展示

(4) 荒川ふれあいまつり(役員・防火管理委員等対応 23名)

- 10月30日(日) 川口市浮間ゴルフ場 住宅防火フェア  
こどもクロケット来場者 1,500名 防火ぬりえとミニタオル配布 500個

(5) 街頭広報の実施

- ア. 11月9日(木) JR京浜東北線川口駅東口及び西口周辺 危険物委員等対応13名  
秋の火災予防運動として歩行者に啓発用物品配布(ミニタオル750枚)
- イ. 10月22日(土) SKIPシティ市産品フェア会場内ポスターコンクール展示場所  
来場者に火災予防啓発用物品(ミニタオル200枚)配布。(事務局対応)
- ウ. 3月1日(水) 東川口駅周辺 (事務局対応)  
春の火災予防運動として歩行者に啓発用物品配布(ポケットティッシュ500個)

(6) 電光掲示板による広報

- 11月9日～11月22日、2月22日～3月7日 川口駅前キャスティブジョン  
秋・春の火災予防及び住宅用火災警報器設置の広報CM放映

(7) ケーブルテレビ番組での広報放映

- ア. 11月10日(木)、3月2日(木) 12時30分から(当日2回再放送)  
ケーブルテレビJ:COMの番組「LIVEニュース」生出演による火災予防広報  
キャスティブジョン広報映像、火災予防運動ポスター、街頭広報の写真を提示
- イ. 11月12日(土)・13日(日)、3月5日(土)・6日(日)(土曜更新・2日間再放送)  
ケーブルテレビJ:COMの番組「WEEKLYトピックス」のCMとしてキャスティブジョン  
広報映像を放映

(8) 地域情報アプリでケーブルテレビ番組の広報配信

- ア. 「LIVEニュース」11月10日(木)～16日(水)、3月2日(木)～8日(水)[7日間]
- イ. 「WEEKLYトピックス」11月12日(土)～18日(金)、3月4日(土)～10日(金)[7日間]  
地域情報アプリJ:COMの「ど・ろーかる」で、キャスティブジョン広報映像を配信

## (9) 講演会及び研修

ア. 埼玉県危険物安全講演会（研修）：6月8日～7月7日YouTube配信 視聴40名  
演題 近年の危険物施設における事故事例と安全対策  
講師 危険物保安技術協会業務部業務課 工藤 守 氏

イ. 講演会研修：令和4年10月14日（金）参加者22名

場所 川口総合文化センターリリア11階大会議室

演題 衛星放送とB-SAT川口衛星管制センター

講師 (株)放送衛星システム 川口衛星管制センター 担当部長 坂本 茂雄 氏

講演内容 (株)放送衛星システムの有する巨大パラボラアンテナは、旧NHKラジオ局の電波塔が存在していた川口市上青木に約25年前建設された。地下40mの岩盤に固定されている。放送衛星の打ち上げにより稼働した。

衛星放送は、東日本大震災時に避難所へパラボラアンテナを設置する等で災害情報を提供。川口衛星管制センターでは、衛星放送が途切れないように24時間365日衛星の位置や姿勢の傾き等を監視し、制御して修正していることを学んだ。

## (10) 消防防災フェア（事務局対応）

3月5日（日） 川口西口広場 春の火災予防運動の一環

来場者に啓発品配布 ミニタオル350枚、防火ぬりえ500組

(11) 啓発資料「防火協会だより」の発行 第128号 6月 850部

(12) 「防災手帳」の作成・配布 820部

(13) 「消防関係図書」の取扱い 128部

(14) 防火・防災ビデオ・DVDの貸出

(15) ホームページによる防火思想の普及啓発

(16) 表彰 優良事業所 14事業所 優良防火管理者 4名  
優良危険物取扱者 5名 功労表彰 3名

## 2 講習会等育成事業

(1) 防火・防災管理講習会の開催（16回 1,283名）

ア 甲種防火管理新規講習 9回 受講者 705名

イ 甲種防火管理再講習 2回 受講者 163名

ウ 防火・防災管理新規講習 5回 受講者 415名

(2) 危険物取扱者等の講習会〔受講者数は当協会取扱数を記載〕

ア 危険物取扱者保安講習（27回 268名）

(A) 給油取扱所 9回 さいたま市他 受講者 71名

(B) その他施設 18回 さいたま市他 受講者 197名

イ 危険物取扱者試験準備講習（17回 14名）

(A) 甲種 3回 鴻巣市他 受講者 4名

(B) 乙種第4類 14回 川口市他 受講者 10名

※新型コロナウイルス感染予防のため、事業所自衛消防隊訓練発表会は中止。

## 3 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 諸会議の開催

ア 通常総会 5月19日 ベルヴィ武蔵野

イ 理事会・正副会長専務理事会 4月・5月・7月・12月・3月 消防局講堂他

ウ 監査会 4月8日 消防局会議室

(2) 関係団体との密接な連携

埼玉県、消防局及び関係団体との連携を密にして事業の円滑な推進を図った。

## 4 会員状況 会員数 645件（令和5年3月31日）

内訳：正会員 645件